

評価基準

評価項目		評価の観点	配点
1	業務実績	当事業に関連する受託案件の事例 東京都、特別区又は人口40万人以上 (R6.4.1時点)の自治体において、DXおよびBPR推進支援業務の受託実績があるか (過去5年間)	20
2	業務遂行体制	プロジェクトリーダー 東京都、特別区又は人口40万人以上 (R6.4.1時点)の自治体において、過去5年間のうち、DXおよびBPR推進支援業務における実務経験がある者の配置人数。	20
		業務担当者	
		当該人員体制 ・業務が円滑に進められる実施体制が構築されているか。 ・導入済ツールの操作・活用支援や新技術の導入・検証支援ができるか	
3	業務の理解度	1 基本的事項 ①本業務の目的、条件、内容はもとより、「かつしかDXの戦略的取組」の内容などが十分に理解された提案となっているか。 ②国や東京都、他自治体等におけるDX推進の動向や方向性等が十分に理解された提案となっているか。 ③葛飾区におけるDX推進の課題を十分に理解しているか。	20
		2 業務提案 ①業務所管課職員が現行業務と並行しながら、DX推進を実現するための取り組みが提案されているか。 ②対応する業務所管課職員のデジタルリテラシーに合わせてアプローチができるか。 ③業務所管課や関係事業者・団体への支援や助言について、どのように取り組むのか具体的に提案されているか。また、その内容に主体性が見られるか。 ④課題の先延ばしや不確実性を含む説明がないか。また、不確実性を含む場合は、その根拠が示されており、妥当な内容となっているか。 ⑤デジタルバイド層を含め、区民の多様なニーズに対応した具体的なアプローチが提案されているか。 ⑥庁外DX推進における各分野の関係事業者や関係団体の課題を理解し、それを踏まえた提案がされているか。	
4	提案内容の適格性	4 追加提案 区で示している業務内容に加えて、魅力的な提案や実現可能な提案がされているか。	10
		5 プレゼンター能力 理解力 ・業務内容を明確に理解した上で、時間配分を考えたプレゼンテーションとなっているか。 ・本業務の重要ポイントを押さえた説明となっているか。 説明力 ・提案書の内容、特に提案内容の具体性及び業務の遂行能力について重点的に説明できていたか。 ・説明に曖昧な表現がなく、的確かつ論理的なわかりやすい説明になっているか。 質疑応答能力 ・意思疎通が容易か。 ・評価員の質問に、適切に答えているか。	10